

公表

児童発達支援・放課後等デイサービスに おける支援プログラム



児童支援ペガサス

理念

『個別療育』×『集団療育』で



カノウセイを無限大に

支援方針

ペガサスは自由にひらめきの天才！馬に羽を持ち合わせ、「前に進む力強さ」と「飛躍」という意味を持つ「天馬」とも言われています。
子どもも同じく天才。その天才であるお子様一人ひとりの特性にあった指導により、ひらめいてやってみる、できた！やった！と成功体験から可能性を広げていく支援を致します。



提供方針

個別療育プログラムの提供 【個別】

- ☆1つずつ自信がついていきます
- ☆つまづきを早く見つけられます
- ☆決まったことを繰り返しながら覚えます

お子様の特性と保護者様のご要望に応じて、オーダーメイドの個別療育プログラムを用意しています。
専門知識を備えたスタッフがマンツーマンに特化しサポートしながら、ひとつひとつ小さな自信の積み重ねにつなげます。

コミュニケーション療育の提供 【小集団】

- ☆ルールを学びます
- ☆コミュニケーション力をアップさせます
- ☆協調性が身に付きます

その子が自然に得意を伸ばし、不得意にも取り組めるように「遊び心」や「わくわく」のプログラムを用意しております。「遊びだから真剣に取り組める」というコンセプトのもと、お友達や先生と様々なプログラムを通じて心の分かち合いや喜びを体感していきます。

支援プロセス

アセスメント

児童支援ペガサス独自で開発したアセスメントを使用し、情報収集、子どもの課題を領域ごとに分析、現状の把握をします。

個別支援計画作成

アセスメント、子どもの環境から5つの領域ごとに課題分析をし、計画を立てます。「あとちょっと頑張れば達成する！」目標を設定します。

発達支援療育の提供

個別支援計画に基づき、子どもたちが楽しみながら課題に取り組めるような環境づくりを提供します。児童支援ペガサスでは専門スタッフもあり、専門的支援も実施します。

モニタリング

スタッフは様々な角度から常に子どもの発達をみて把握します。毎日のケース記録で、達成・継続・終了を確認します。

個別支援計画見直し

学校・保育園等の関係機関との連携、日々のケース記録やモニタリングをもとに半年に一度個別計画を見直します。



サービス提供内容

営業日

月曜日～金曜日

休業日

土日（祝日は営業）及び事業所が定める休日

営業時間

9：00～18：00

サービス提供時間

9：40～12：00 / 13：00～17：00

送迎の有無

あり





支援内容

	5領域	支援内容
発達支援	健康・生活 (児発・放デイ共通)	検温・手洗い・消毒・食事・整容・着脱・準備・片付けを計画、スケジュールに沿って実施
	運動・感覚 (児発・放デイ共通)	粗大運動・微細運動・体育についてペガサスの独自開発プログラムを実施
	本人支援 認知・行動 (児発・放デイ共通)	視覚操作・言語領域・記銘領域・文字領域・数領域についてペガサスの独自開発プログラムを実施
	言語・コミュニケーション (児発・放デイ共通)	非言語・言語・指示理解・読み書き・文章理解・行動/感情のコントロールに関するサポートプログラムを実施
	人間関係・社会性 (児発・放デイ共通)	園生活・学校生活・集団スキル・社会的スキルに関するサポートプログラムを実施
	移行支援	インクルージョンに向けた取組の推進 (児発・放デイ共通)
家族支援	都度連絡を取り本人の様子について情報共有やサポートをする。	発達・支援内容・家庭生活・家庭環境・集団生活・きょうだい児に関する相談、助言の実施。
地域支援	本時の成長を見据え、過去に見える連携が関係機関と図る。	学校や関係機関と連携を図り、支援計画に関する会議を開催、連絡調整および相談支援を実施。